

修理報告書

業務番号 令和 5 年度

業務名 磐城檜葉天神原遺跡出土品修復業務委託

業務内容 天神原遺跡出土土器3点の保存修理

期間 着手 令和 5 年 4 月 21 日

竣工 令和 5 年 12 月 1 日

委託者 檜葉町長 松本 幸英

受託者 株式会社 芸匠

磐城檜葉天神原遺跡出土品修復業務委託報告書

委託者 檜葉町長 松本幸英

受託者 株式会社 芸匠

修理期間 令和5年4月21日～令和5年12月1日

資料名 天神原遺跡出土土器

- ① 2号土器棺上方土器
- ② 15号土器棺下方土器
- ③ 18号土器棺下方土器

<修理作業内容>

- ① 各資料、修理前の写真撮影を行う。
- ② 各資料、アセトン、エタノール、リユーター、デザインカッター等を使用し解体を行う。
- ③ 各資料、解体した土器片をアセトン、エタノール、純水等を使用しクリーニングを行う。
- ④ 各資料、解体クリーニング後の写真撮影を行う。
- ⑤ 各資料、パラロイド B72(溶剤アセトン)及びハイスーパー(エポキシ樹脂)を使用し接合を行う。
- ⑥ 各資料、接合部及び欠損部にアラルダイト 6504(エポキシ樹脂)を使用し充填、復元(文様含む)を行う。
- ⑦ 各資料の復元後写真撮影を行う。
- ⑧ 各資料、アクリル顔料を使用し、表面は違和感がないように色調を合わせ、内面は接合部及び充填部が実物と区別できるように彩色を行う。
- ⑨ 各資料の修理後の写真撮影を行う。
- ⑩ 2号土器棺上方土器は、胴部に帯状の赤い付着物があるがそのままとする。
- ⑪ 15号土器棺下方土器は、底部の石膏復元を外し、断面をパラロイド B72 で強化し、底部穿孔としてそのままとする。
- ⑫ 18号土器棺下方土器は、口縁部断面にパラロイド B72 を使用し、強化を行う。

2号上



修理前



解体・クリーニング後



復元



修理後

15号下



修理前



解体・クリーニング後



復元



修理後

18号下



修理前



解体・クリーニング後



復元



修理後